

平成 28 年 6 月 17 日

各 位

日本ライフライン株式会社

当社 AED の「ガイドライン 2015」対応のお知らせ

当社は、一般の方が簡単かつ安全に使用することができる AED（自動体外式除細動器）「カーディアックレスキュー RQ-5000」を昨年 6 月より販売しております。この度、同商品の改良を行い、心肺蘇生に関する最新の指針である「ガイドライン 2015」に対応いたしましたのでお知らせいたします。

「ガイドライン 2015」は、心臓病関連の治療について、国際的に定められている基準に基づき、一般社団法人 日本蘇生協議会（JRC）が昨年 10 月に改訂した最新のガイドラインであり、蘇生術をより適切に実施するために、胸骨圧迫のテンポ、回数および胸骨圧迫の深さ等が見直されております。

AED を用いる場合におきましても、胸骨圧迫などを適切に行うことが蘇生のためには重要であることから、当社は「ガイドライン 2015」に基づき、「カーディアックレスキュー RQ-5000」の機能である胸骨圧迫をガイドするピープ音や点滅するランプのテンポを変更することで、一般の方が適切に AED を利用した蘇生術を行うことができるよう改良いたしました。

当社といたしましては、医療現場に対して、長年にわたり医療機器を提供してきた経験を生かし、一般の方も利用できる AED 等の医療機器の普及を図ることで、日常生活におけるリスクに備え、より安心して生活を行うことができる環境作りをサポートしてまいります。

以 上



AED（自動体外式除細動器）「カーディアックレスキュー RQ-5000」



ガイドライン 2015 対応 AED については、AED 本体の
カートリッジカバーに「ガイドライン 2015 対応機器」
シールが貼付されております。

日本ライフライン株式会社 AED ウェブサイト

<http://www.aed-rescue.com/>

商品について

< 特徴 >

- ・使用方法及び CPR(心肺蘇生法)実施を音声とランプでガイダンス(ガイドライン 2015 対応)
- ・電極パッドとバッテリーが一体型となったパッドカートリッジ
- ・電極パッドは成人および小児兼用(ただし貼り付け位置は成人と小児で異なります)
- ・Bluetooth または USB ケーブルにてパソコンへの接続が可能(1)
- ・作動中に周囲音を録音可能(2)
- ・毎日の自動セルフテストと、使用者による手動セルフテスト機能を搭載(3)

(1)データ通信するためにはデータマネジメントソフトのインストールが必要です。

(2)1 件当たり最長 15 分間、最大 4 件保存可能。合計メモリ容量：最大 60 分です。

(3)本品に異常がある場合、手動セルフテストを実行すると異常の内容を音声でお知らせします。

< 仕様 >

モデル番号 : RQ-5000

基本セット : 本体 + パッドカートリッジ 1 個

主な付属品 : 救急 6 点セット、キャリングバッグ RQ-5000 用、
データマネジメントソフト用 CD、AED 設置ステッカー、
取扱説明書、書類一式(保証書等)、表示タグ、添付文書、
カーディアックレスキュー操作説明用 DVD

出力エネルギー : 成人 180J / 小児 50J(負荷抵抗 50)

出力波形 : 二相性波形

基本動作 : 心電図を解析し、除細動が必要かどうかを識別。
必要な場合、除細動エネルギーが充電され、
電気ショックを行う準備が整うと、使用者に通知。

耐用期間 : 製造から 6 年 6 ヶ月

保証期間 : 設置後 5 年

会社概要

社名 : 日本ライフライン株式会社

所在地 : 〒140-0002

東京都品川区東品川二丁目 2 番 20 号 天王洲郵船ビル 25F

代表 : 代表取締役社長 鈴木 啓介

設立 : 1981 年 2 月 6 日

証券コード : 東京証券取引所第一部 : 7575

事業内容 : 医療用機器輸入・製造および販売

URL : <http://www.jll.co.jp/>